

秋山社長の著書二冊、DVDを拝見し、また  
実際に会いさせていたとき、そのお人柄  
に触れ、本当に良い経験をさせていたときま  
した。

著書やDVDでの印象とはまた少し違い、  
厳しさの中にも、エモアと人を惹きつける  
力、人を見抜く力を感じました。「職人」と  
いえは、堅苦しく、頑固、口数も少ないとい  
うイメージとは真逆の方でした。

そして歴史にも詳しく、全てのことに「何  
故だろう？」と疑問を持ち、その着眼点、突  
き詰め問うかに職人を感じました。

また、日本人の昔ながらの生き方、考え方、  
習慣、文化、伝統を心から理解し誇りを持っ  
ているからこそ「職人」で三十箇条」となり  
日本だけではなく世界からも注目されている

人物なんど感じました。  
秋山社長が何度か「世の中を良くする。自  
分が流行をつくるとおっしゃっていたこと

か心に残りました。そういう考えた今の秋



山木工の八年で強制的に退職させるという仕組みに繋がっているのだと改めて感じ取ることもできませんでした。自分だけの私利私欲に留まらず、もっとも、と大きな視野で見ている、しゃりご自身の使命としていらっしゃること、が伝わりました。

そして丁稚さんの自己紹介、レポートどれも本当に素晴らしく、傍から見れば厳しい環境ですが、皆さん生き生きしていて、こんな子が今の時代にいるんだなあと感動しました。

純粋に一つの事に取り組みること、取り組むことで日本人のレベルでできた職人に必要な人間力を学び磨くことができるのは全て秋山社長のおかげです。環境、考え方が本気で本物なのだろうなと感じました。

今後の人材育成において、まずは自分が職人として、もっと人間力を磨き、段階を踏んで行かなければならないと感じました。エステティシャン歴も十年以上を越え、技術、知識もそこそこになり、これから先は感動を与



えられるレベルを目指していかなければなりません。

基本に戻り、職人心得三十箇条を意識し、<sup>レ</sup>できたエステティシャン<sup>レ</sup>に近づけるよう、日々の仕事に取り組みで行きます。

ありがとうございました。